




第5学年 国語科「自分の考えを発信しよう

－『弱いロボット』だからできること』－

授業者 西吉 亮二

<p>前時までの学び</p>	<p>「テクノロジーと人との関わりで大切なこと」を考えるために、まず、『テクノロジーが見せる未来』を読み、理解したことに基づいて自分の考えをまとめました。前時では、『弱いロボット』だからできること』を読み、要旨を捉えました。</p>
<p>〈課題設定以前〉 1 学習課題を確認する。</p>	<p>単元のゴールとして「自分の考えをフェイスブック（以下 FB）で発信する」という目的を確認しました。そして、既習事項（要旨等）や学習の計画をまとめている補助黒板、<u>学習プラン確認ボード</u>を使って、前時に、『弱いロボット』だからできること』の要旨を捉えたことを振り返り、本時の学習課題を確認しました。</p>  <p>前の時間は筆者の考え（要旨）が分かったから、今日は、それに対する自分の考えをまとめます。</p>
<p>学習課題：『弱いロボット』だからできること』に対する自分の考えをまとめよう</p>	
<p>〈課題解決中〉 2 自分の考えをキーワードでまとめる。 3 まとめた考えを交流し、再考する。</p>	<p>まず、自分の考えをまとめるために『弱いロボット』だからできること』の筆者の考えに対して、賛成かどうかを考えました。そして、その理由として自分が「テクノロジーと人との関わりで大切だと思うこと」をキーワードにし、カードに書きました。矢印の両端に賛成と反対を位置付け、矢印上のカードの位置で自分がどれくらい賛成か（反対か）を示せるようにし、友達との考えの異同を視覚的に捉えられるようにしました。友達に考えやその理由について説明する際には、自分が賛成（反対）だと感じている叙述を指し示したり、自分が経験したことを基にしたりしながら、意欲的に話し合いました。</p>  <p>どうして、筆者の考えにちょっとだけ賛成だと思ったの。</p> <p>筆者の考えるように、高性能化が進むと人がすることがなくなってしまうよ。自分でできることはした方がいいと思うよ。</p>
<p>〈課題解決後〉 4 本時の学びを振り返る。</p>	<p>できたこと・分かったこととその理由、次の時間にしたいことの観点で振り返りを行いました。次の時間にしたいことについては、本時の学習の成果から見いだされたものかどうかを全体で吟味し、学習計画に付け足すか話し合いました。そうすることで、振り返りの大切さを理解していきました。</p>  <p>今日は、〇〇さんの考えを聞いたことで、「テクノロジーと人との関わりで大切なこと」についての納得する考えがまとめられました。次の時間は、FBの記事を書きたいです。</p>
<p>考察</p>	<p>自力解決中やグループでの話し合いにおいて「テクノロジーと人との関わりで大切だと思うこと」と、『弱いロボット』だからできること』の筆者の考えに対して賛成か反対かということの二つを同時に考えていたため、取り扱う順序等を整理することで、より考えが深まっていく展開になったのではないかと考えられる。</p>